

平成 31 年3月 11 日

各 位

上場会社名 株式会社ジョイフル
代表者 代表取締役社長 穴見 くるみ
(コード番号 9942)
問合せ先責任者 常務取締役管理本部長 小野 哲矢
(TEL 097-551-7131)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の動向を踏まえ、平成 31 年2月 12 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1.業績予想の修正について

平成 31 年 6 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 30 年7月1日～平成 31 年6月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	円 銭 未定
今回修正予想(B)	72,700	300	300	△1,500	△50.99
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 30 年 6 月期)	32,187	868	907	176	5.99

注) 前期(平成 30 年6月期)は決算期変更により、平成 30 年1月1日から平成 30 年6月 30 日までの6ヶ月間となっております。

2.修正の理由

平成 31 年6月期通期連結業績予想について、当初、平成 30 年8月 12 日に発表させていただいておりましたが、平成 31 年6月期第2四半期(累計)連結業績の実績を踏まえ、今後の業績動向を精査するため、平成 31 年2月 12 日に「未定」へ修正させていただいておりました。

売上高につきましては、客数が予想を下回ったことにより 727 億円(当初予想比▲2.2%)となる見込みです。売上高が当初予想を下回る中、人手不足に伴う求人費、人件費の高騰などにより営業利益および経常利益は3億円(当初予想比▲87.0%)に修正いたします。また、親会社株主に帰属する当期純利益は主に固定資産の減損による特別損失が当初予測値を上回ったことにより、15 億円の損失(当初予想は 12 億円の利益)に修正いたします。

(注)上記の業績予想につきましては、当社が本資料の発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上